

製品仕様

ハードウェアスペック								
名称	Abaniact L2M Gigabit HUB							
型式	AML2-17GP							
サポート規格	IEEE 802.3 10BASE-T	スイッチ性能	スイッチング方式: ストア&フォワード					
	IEEE 802.3u 100BASE-TX		スイッチング・ファブリック: 34Gbps					
	IEEE 802.3ab 1000BASE-T		パケットバッファ: 512KByte					
	IEEE 802.3x Flow Control		フラッシュメモリー: 32MByte					
	IEEE 802.3ad Link Aggregation (Manual Configuration)		メインメモリー: 128MByte					
	IEEE 802.1D Spanning Tree (STP Compatible)		MAC アドレス登録数: 8K					
	IEEE 802.1Q VLAN Tagging		VLAN 登録数 (VID=1~4,094): 256個					
IEEE 802.1X Port Based Network Access Control	リセットボタン: 1秒=本体再起動	環境仕様	動作時温度	0 ~ 50°C				
IEEE 802.1p Class of Service, priority protocol	ステータス LED		動作時湿度	80% 以下 (結露なきこと)				
IEEE 802.1s Multiple Spanning Tree			保管時温度	-20 ~ 60°C				
IEEE 802.1w Rapid Spanning Tree		保管時湿度	95% 以下 (結露なきこと)					
インターフェース	10/100/1000BASE-T (RJ-45) ×16ポート	冷却ファン	なし	外形寸法	W 235 × D 150 × H 38 (mm)			
	WAN/コンソールポート (RJ-45) ×1ポート		電気仕様		POWER LED (緑) ×1	重量	1.2kg (本体のみ)	
	オートネゴシエーション				Link/Act (緑) ×17、		適合規格	EMI規格 VCCI ClassB
	Auto MDI/MDI-X				Speed (緑/橙) ×17			環境規格 EU RoHS
Full Duplex 固定 / Half Duplex 固定 (10/100Mbps 設定時)	なし	付属品		AC電源ケーブル				
		定格入力電圧	AC100-240V	取扱説明書 (CD-ROM)	取扱説明書 (本書)			
		入力電圧範囲	AC90-264V	電源ケーブル抜け防止フック	L型ブラケット			
		定格周波数	50/60Hz	L型ブラケット	T型ブラケット			
		最大消費電力	11.2W (0.21A)					

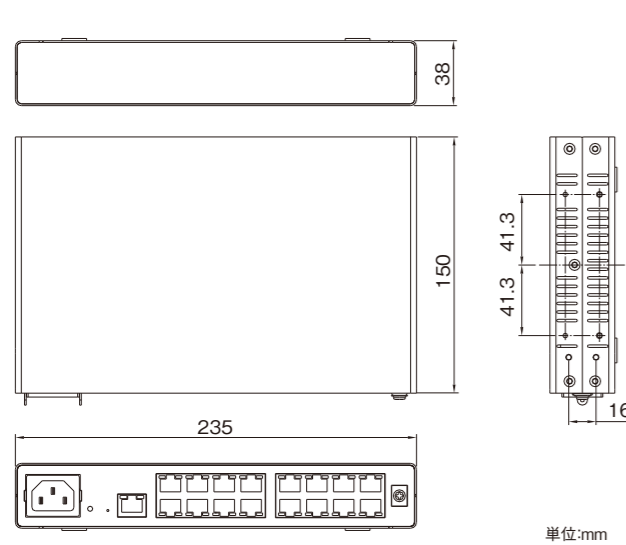
ソフトウェアスペック			
スイッチング機能	ポートランキング (IEEE802.ad Manual Configuration)	認証機能/セキュリティ	IEEE802.1X認証 (Single Host/Multiple Host/Multiple Authentication)
	ポートミラーリング		802.1x暗号方式 (MD5/TLS/TTL/PEAP)
ポート管理	フローコントロール/受信時のみサポート	マネージメント	MACベース認証 (Multiple Authentication)
	ブロードキャストストームプロテクション		Web認証 (Multiple Authentication)
	スパンニングツリー (IEEE 802.1D)		ポートセキュリティ
	Rapidスパンニングツリー (IEEE802.1W)		アクセス参照
	マルチプルスパンニングツリー (IEEE802.1S)		RADIUS認証
	IGMP v2/v3スヌーピング		Webブラウザ設定
	MLD v1/v2スヌーピング		Telnet, CLI
	DHCPスヌーピング		SNMPv1/v2c, ログ
	BPDU透過, EAP透過		SNTPクライアント
	UDLD, Jumboフレーム対応		DHCPクライアント
インGRESSフィルタリング	MIBII (RFC1213)		
HOLブロッキング防止	Extended Interface MIB (RFC2863 [if X Entry])		
VLAN	ループガード (LDF検出)	Bridge MIB (RFC1493), Dot1q MIB (RFC2674)	Ethernet MIB (RFC3635)
	ループガード (受信レート検出)		スクリプト, 統計情報の表示
QoS機能	ポートベースVLAN	ファームウェアおよび設定ファイルダウンロード (TFTP/HTTP)	
	タグVLAN (IEEE802.1Q)		
	マルチプルVLAN		
	ダイナミックVLAN		
	キューの数: 8		
	優先制御 (Cos/ToS/DSCP/ポリシーベース)		
	帯域制限		
	スケジューリング (絶対優先, WRR)		

省エネ法に基づく表示

区分	B
回線速度および回線速度ごとのポート数	1Gbit/s × 17ポート
最大実効伝送速度※	17.0Gbps
エネルギー消費効率	0.65W/Gbps

※省エネ法に定める測定方法により測定された、フレーム長が1518バイトの時ににおける最大実効値です。

寸法図



製品保証書

製品名/型式	アバニアクト L2M Gigabit HUB/AML2-17GP	製造番号	
ご購入日	年 月 日	保証期間	ご購入日より 1年間
お客様	フリガナ お名前	様	
	ご住所 〒 -		
販売店/ 工務店/ 電気施工店	店名・住所 〒 -	電話番号 () -	
		電話番号 () -	

【保証規定】※必ずお読み下さい。

第1条 (保証内容)
当社は、お客様が取扱説明書・本体貼付ラベル等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に本製品が故障した場合には、本規定に基づき、無償により修理または取り替え(以下、「修理等」といいます)を行います。

第2条 (保証手続)
1. 保証期間内に本製品が故障して修理等を受ける場合、
①本製品が取付け対象とならないときは、本製品および本書をご提示の上、お買い上げの販売店に依頼して下さい。
②本製品が取付け対象となる場合は、お買い上げの販売店にご依頼の上、修理等に際して本書をご提示下さい。
2. 持込修理の対象商品を直接当社へ送付した場合の送料等はおお客様の負担となります。また、当社が出張により修理等を行った場合には、出張 費用はおお客様の負担となります。
3. 本製品を取り替えた場合には、回収した本製品の所有権は当社に帰属します。

第3条 (免責)
1. 以下の各号のいずれかに該当する場合は、当社は本製品に関して保証責任を負いません。この場合、有料対応となります。
①使用上の誤り及び不当な修理又は改造による故障及び損傷
②お買い上げ後の移動、輸送、落下等による故障及び損傷
③火災、地震、水害、落雷、その他天災地災及び公害、塩害、ガス害、異常電圧による故障及び損傷
④本製品の設置工事の不良によって生じた故障及び損傷
⑤お客様により本製品の分解・改造・補修・付属品取付け等が行われた場合

⑥本製品の通常の自然消耗・変色等専ら材料の自然特性または経年変化による場合
⑦本製品に接続された別の機器・部材・ソフトウェア等に起因する場合
⑧本書のご提示がない場合
⑨本書のお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合は字句を書き換えられた場合

2. 当社は、本製品の故障または使用によって生じたお客様の間接損害、データ損失のいずれに關しても、一切の責任を負いません。

第4条 (その他)
1. 本書は、日本国内においてのみ有効です。
2. 本書は、再発行致しませんので、大切に保管して下さい。
3. ご転居の場合には、事前にお買い上げの販売店または当社までご相談下さい。
4. ご贈答品等でお買い上げの販売店で修理等が依頼されない場合には、当社までご相談下さい。
5. 本書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて修理等を約束するものではありません。従って、本書によって当社及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等については、お買い上げの販売店又は当社までお問い合わせ下さい。
6. お客様にご記入頂いた個人情報、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用して頂く場合がございますので、ご了承ください。(N-2 第2版)



産機カンパニー ハウジング営業部
〒550-0012 大阪市西区立売堀4丁目11番14号

※本書の記載内容について、ご不明な点は、下記URLの
お問い合わせフォームをご利用ください。

<https://www.inaba.co.jp/abaniact/L2SW/>

AML2-17GP アバニアクト L2M Gigabit HUB 取扱説明書



安全上のご注意

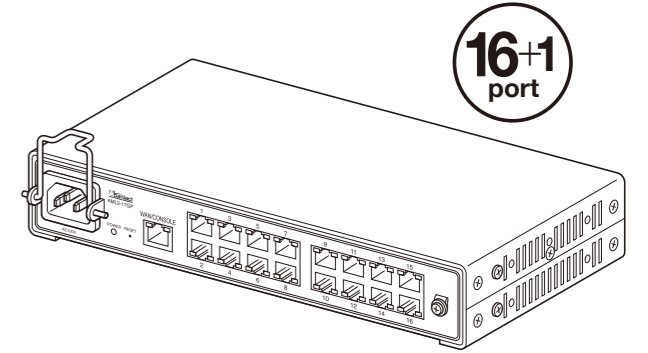
- ご使用のまえにこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、本製品を正しくお使いください。
- ネットワークの設定については、同梱「CD-ROM」の「取扱説明書ソフト編」をお読みください。
- 本書は大切に保管してください。

この取扱説明書及び製品には、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様やほかの方々の危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

- △警告**
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人がケガを負う可能性または物的損害の発生性が想定される内容を示しています。
- △注意**
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人がケガを負う可能性または物的損害の発生性が想定される内容を示しています。

絵表示の例

- ⊘ 禁止 (してはいけないこと) を示しています。
- Ⓛ 強制 (必ず実行すること) を示しています。



警告

- ⊘ **家庭用電源(AC100V)以外では絶対に使用しないでください。**
異なる電源で使用すると発煙、火災、感電、故障の原因になります。
- ⊘ **風通りの悪い場所に設置しないでください。**
過熱し、火災、けが、故障の原因になります。
- ⊘ **分解や改造はしないでください。**
感電、火災や破損の原因になることがあります。
- Ⓛ **必ず付属の電源ケーブルを使用してください。**
本製品付属以外の電源ケーブルの使用は火災、感電、故障の原因となります。
- Ⓛ **必ずアース線を接続してください。**
感電・誤動作・故障の原因となります。
- ⊘ **電源ケーブルを傷つけたり、加工したりしないでください。**
電源ケーブルに重いものをのせたり、加熱や無理な曲げ、ねじり、引っ張ったりすると電源ケーブルを損傷し火災、感電の原因となります。また、電源ケーブルをコンセントから抜くときにケーブル部を持って抜かないでください。
- ⊘ **煙が出たり、異臭がしたら、使用を中止し、ACコンセントからプラグを抜いてください。**
そのまま使用を続けると、火災、感電の原因となります。
- ⊘ **濡れた手で扱わないでください。**
電源が接続された状態で、本製品の操作や接続作業を行うと感電の原因になります。
- ⊘ **本製品は一般事務、家庭での使用を目的とした製品です。**
本製品は、医療機器・原子力設備や機器・航空宇宙機器・輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器としての使用、またはこれらに組み込んだの使用は意図されておりません。これらの設備や機器、制御システムなどには本製品は使用しないでください。本製品の故障による社会的な損害や二次的な被害が発生する恐れがあります。

注意

- ⊘ **多段積みで使用したり、通気孔をふさいだりしないでください。**
内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。
- ⊘ **次のような場所で使用や保管はしないでください。**
・直射日光のあたる場所。
・急激な温度変化のある場所 (結露するような場所)。
・振動の激しい場所。
・腐食性ガスの発生する場所。
・台所、浴室、洗面所などの水気や湿度が多い場所。
・ユニットバスや天井裏など高温・多湿で風通しの悪い場所。
- Ⓛ **事故防止のため、お手入れ可能な場所に設置してください。**
本製品にほこり等が付着していると発煙や火災の原因となる場合があります。ほこり等が付着している場合は、電源を切った状態にしてから乾いた布でよく拭き取ってください。
- ⊘ **雷の時は、本製品に接続されているケーブル類に触らないでください。**
落雷による感電の原因となります。
- ⊘ **落としたり、強い衝撃を与えないでください。**
故障の原因となることがあります。

おことわり

- 本製品は国内仕様となっており、外国の規格などには準拠していません。
日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。
- 改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますが、あらかじめご了承ください。

電波障害自主規制について

この装置は、VCCIクラスB適合品です。



最新のファームウェアについて

弊社は、改良 (機能拡張、不具合修正など) のために、予告なく本製品のファームウェアのバージョンアップを行うことがあります。最新のファームウェアは、弊社ホームページから入手してください。
なお、最新のファームウェアをご利用の際は、必ず弊社ホームページのリリースノートをご確認ください。

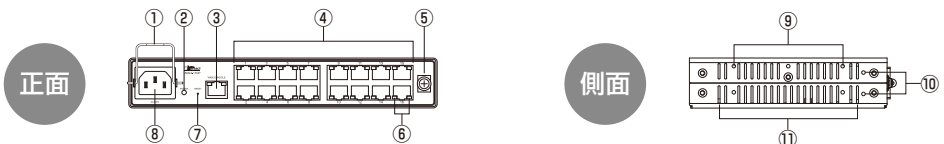
本製品の主な特長

- 幅広い業務用途に最適なインテリジェントスイッチ
- 様々なVLAN機能に対応
- SNMPなど充実したネットワーク管理
- 1000Mbps / 100Mbps / 10Mbpsを自動認識、接続端末の速度に合わせて自動設定 (オートネゴシエーション機能)。
- MDI/MDI-X自動認識でカスケード接続もクロスケーブル不要。
- ファンレス静音設計
- ラックマウント、BOX取り付け、どちらにも標準対応

付属品の確認

- AC電源ケーブル 1本
- 電源ケーブル抜け防止フック 1個
- ネジ 8本
- 取扱説明書・保証書 1枚 (本書)
- CD-ROM (取扱説明書) 1枚
- シリコンゴム足 4個
- L型ブラケット 2個
- T型ブラケット 2個

各部の名称と働き



① 電源ケーブル抜け防止フック

電源ケーブルの抜け落ちを防止する金具です。ご購入時には、フックは取り外された状態で梱包されています。

② POWER LED

本体に電源が供給されている時に点灯します。

③ WAN/コンソールポート

上位側の機器と接続するRJ-45ポートです。またコンソール用ポートとしても使用します。

④ 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T ポート

LANケーブルを接続するRJ-45ポートです。Abaniact推奨ケーブルまたはCat5e以上のケーブルをご使用ください。また本製品と端末機器を接続するケーブル長は100m以内でご使用ください。

⑤ アース端子

アース接続することで、サージを改善できる場合があります。

注意 付属の電源コード(3芯プラグ)でも、ACコンセントが接地されていれば電源コードからアース接続されます。

⑥ ポートLED

接続されている機器との通信状態速度を表示します。

右: Link/Act (緑) 点灯: リンク確認中
点滅: 通信中
消灯: リンク未確認

左: Speed (緑/橙) 点灯(緑): 1000BASE-T
点灯(橙): 100BASE-TX
消灯: 10BASE-T
またはリンク未確認

⑦ リセットボタン

細い棒などで押すことで、本製品をリセットできます。約1秒: 設定を保持したまま、再起動します。

⑧ 電源コネクタ

AC電源ケーブルを接続するコネクタです。同梱の電源ケーブルはAC100V用です。

⑨ T型ブラケット用ネジ穴

T型ブラケットを取り付けるネジ穴です。

⑩ L型ブラケット用ネジ穴

L型ブラケットを取り付けるネジ穴です。

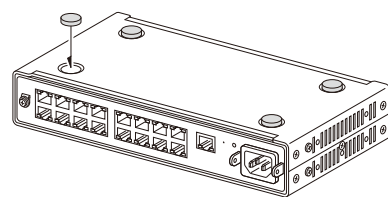
⑪ 通気口

本製品内部の熱を逃がすための通気口です。通気口をふさがないようにしてください。

設置と接続

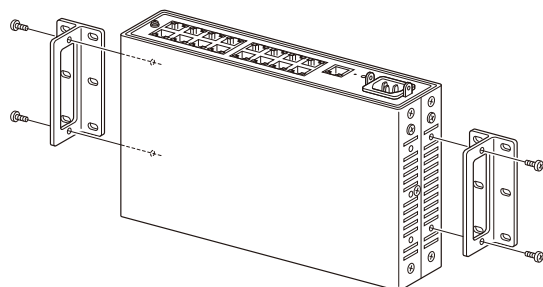
平らな場所に設置する

1. 本製品の底面に付属のシリコンゴム足を4カ所に取り付けます。
2. 平らな場所に本製品を置き、本製品の周囲にスペースを十分に確保して設置してください。



壁面 等へ設置する(T型ブラケットを使用)

1. 本製品にT型ブラケットを図の様に取り付けます。
2. T型ブラケットを壁に取り付けて固定してください(ネジは付属しておりません)

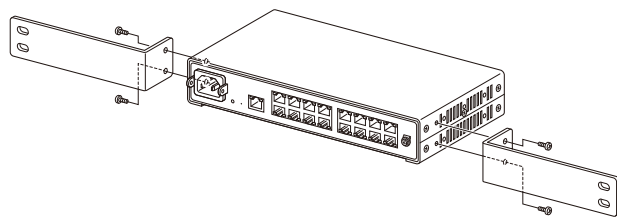


19インチラック(EIA規格)へ設置する(L型ブラケットを使用)

注意 ラック内の温度は室温より高くなりやすいため、ラック環境の温度が指定された動作温度範囲であることを確認してください。

1. 付属品の取付金具(2個)とねじ(取付金具と本体接続用)4本を取りだし、本製品の横にある穴にねじで本製品と取付金具を接続してください。
2. ラックに付属のネジで、しっかりと本製品をラックに設置してください。

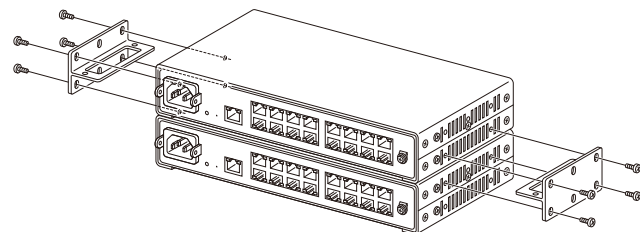
注意 ネジ止めが不十分な場合、落下などにより重大な事故が発生する恐れがあります。確実に固定してください。



2台重ねて設置する

本製品を2台重ねて使用する場合は、各製品の底面4箇所に付属のシリコンゴム足を取り付け、T型ブラケットで片側4個以上のネジで固定してください。

注意 重ね合わせ台数は2台までです。3台以上は重ねないでください。

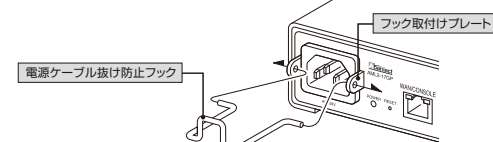


電源ケーブルを接続する

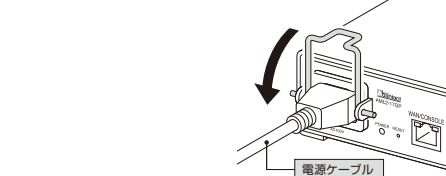
本製品は電源ケーブルを挿入すると自動的に電源が入ります。

注意 同梱の電源ケーブルはAC100V用です。不適切な電源ケーブルや電源コンセントを使用すると発熱による発火や感電の恐れがあります。

1. 同梱の電源ケーブル抜け防止フックを本体背面のフック取付プレートに取り付けます。



2. 電源ケーブルを本体前面の電源コネクタに接続します。
3. ケーブル抜け防止の為、電源ケーブル抜け防止フックで固定します。



4. 電源プラグを電源コンセントに接続すると電源が入り本体前面のPOWER LEDが点灯します
5. 電源プラグを電源コンセントから抜くと電源が切れます。

注意 電源OFF/ONにする場合は、少し間をあけてから実施してください。

設定の準備

本製品は電源投入後通常のスイッチングハブとして動作しますが、管理機能等を使用される場合は、WEB設定画面、Telnet、を使用して設定する必要があります。

注意 設定の際は、IPアドレスが設定されていないとできません。必ず最初にコンソールポートから少なくともIPアドレスの設定を行ってからアクセスしてください。IPアドレスの設定はソフトウェア編を参照してください。

故障かな?とおもったら

インターネットにつながらないなど、故障かな?と思ったら 次のステップでチェックしてみてください。

STEP 1 周辺機器や環境のチェック

多くの場合、本製品以外の原因も考えられます。下記チェック項目に従って、ご使用の周辺環境および通信機器を点検してみてください。

POINT ▶ 一度つなぎ直してみる

チェック項目	考えられること・対処方法
① ネット回線に異常はないか。	インターネット回線自体に不具合が起きていませんか? 回線業者様にお問い合わせ下さい。
② モデムやルータに異常はないか。	本製品以外の通信機器に不具合が起きていませんか? 各機器付属のマニュアルをご参照になるか、機器メーカー様にお問い合わせ下さい。
③ LANケーブルに異常はないか。	ルータ・モデム~本製品間でLANケーブルの断線や接点部の接触不良が起きていませんか? ケーブルの抜き差しもしくは、交換をしてみてください。
④ 他の端末も同様につながらない状況か。	該当の端末以外の機器が正常にインターネットにつながっている場合、その端末固有の不具合か配線などの物理的な接触不良が考えられます。続けて以下をチェックしてください。
⑤ LAN配線、LANコンセント、LANケーブルに異常はないか。	本製品~各端末機器間で断線や接点部の接触不良が起きていませんか? LANコンセントの抜き差し、ケーブルの抜き差しもしくは交換をしてみてください。壁内のLAN配線については、ハウスメーカー様、電気工事店様にご依頼ください。
⑥ 使用端末に異常はないか。	お使いのパソコン等端末機器に不具合が起きていませんか? 最近設定変更をした、調子がおかしい等。各機器付属のマニュアルをご参照になるか、機器メーカー様にお問い合わせ下さい。

STEP 2 本製品のチェック&リセット

STEP1でうまくつながらない場合、下記チェックポイントに従って本製品を点検してみてください。いずれかの症状に該当する場合、リセットすることで復旧するケースが多くあります。

POINT ▶ 一度リセットしてみる

チェック項目	考えられること・対処方法
⑦ POWER LEDは消灯しているか。	消灯している場合、何らかの原因で電源が入っていません。電源ケーブルの抜き差しをしてみてください。
⑧ Link/Act LEDは消灯、異常点灯しているか。	消灯、もしくは薄暗く点灯の場合、ハングアップ(フリーズ)が起きている可能性があります。リセットボタンを押してから、再度ネット接続を確認してみてください。
⑨ ネットワークの設定は正しいか。	診断機能のログギングした内容を確認してください。

STEP 3 ご購入先にお問い合わせ

STEP1、2でも復旧しない場合は、ご購入先の販売店様にお問い合わせください。パスワードを忘れてログイン出来ない場合は、弊社まで連絡のうえ、修理ご返却ください。

memo